



'To acknowledge the duty that accompanies every right'
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

G/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,
 OSAKA, JAPAN

2020年8月 No.459
 Chartered July 20, 1982

主 題 Y's THEME (2020~20)	クラブ役員 Officers
センテニアルクラブ会長 : 『共に考え、共に歩む』 国際会長 : 『命の川を信じよう』 アジア太平洋地域会長 : 『変化をもたらそう』 西日本区理事 : 『Let's do it now!』 中西部部長 : 『ワイズの力を信じて、自ら行動しよう』	会 長 : 中村 茂高 副会長 : 三浦 直之 書 記 : 大村 肇 ドライバー : 大村 肇 会 計 : 岡本 剛介 メネット担当 : 坂本 千春 YMCA 連絡職員 : 長尾 聡

Biblical Message of August

あなたには災難もふりかかることがなく、天幕には疫病も触れることがない。主はあなたのために、御使いに命じてあなたの道のどこにおいても守らせてくださる。

(詩編 91 篇 10-11 節)

August Club Meeting

『Youth Activities』

8月第1例会(コロナで中止)

- 日 時 : 2020年8月16日(日) 13:30~15:30
 場 所 : 中之島フェスティバルタワー「ラルゴ」
 司 会 : 芝田 光雄 君
- | | |
|------------------|----------|
| 1. 開会 | 中村 茂高 会長 |
| 2. ワイズソング | 一同 |
| 3. 聖句朗読 | 中村 茂高 君 |
| 4. ゲスト・ビジター紹介 | 中村 茂高 会長 |
| 5. 強調月間 | 三浦 直之 君 |
| 6. 晩餐 | 一同 |
| 7. 会食・歓談 | 一同 |
| 8. アトラクション | 芝田 光雄 君 |
| 9. 連絡・報告・ニュース | 各メンバーから |
| 10. お誕生祝い/ニコニコ献金 | 一同 |
| 11. 閉会 | 中村 茂高 会長 |

*参加費は、一律 4,000 円です。

お誕生日 : 山田、坂本、芝田、谷川の各メン

8月第2例会(web)

日時 : 2020年8月26日(水) 19:00~20:00
 ZOOMによるweb会議を行います



コロナ禍の中で

石津 雅人

新型コロナウイルス感染拡大が続く中で3月、4月、5月と休業が続き、体が詭る日々でしたが、6、7月と仕事を始めて体調は回復してきたようです。休みの間に観ましたテレビ番組ですが「全国で数十万人もの死者を出した感染症・コレラに対処した緒方洪庵の話ですが、当時、原因も治療法も分からない未知の病で多くの医者が治療をあきらめる中、緒方洪庵がとった対策は徹底した情報共有。最新の西洋医学書の抜書きに自身の臨床体験談をまじえたコレラ対処本を緊急出版した話でした。現在でも多くの研究者の方々が新型コロナウイルスへの対処を研究されていることと思います。旧約聖書の伝道の書7章14節に「順境の日には楽しみ、逆境の日には考えよ。神は人に将来どういう事があるかを、知らせないために、彼とこれとを等しく造られたのである。」と書かれています。一日も早く平穏な日々が来ることを願っています。

7月	種 別	第1例会	第2例会 (web)	BF ポイント	ニコニコ献金	
在籍会員 18名 例会出席 11名 うちメーキャップ 0名 出席率 64.7%	メ ン メネット ビジター ゲ ス ト 合 計	10名 2名 0名 4名 16名	9名 2名 0名 0名 11名	7月 現 金 累 計 切 手 現 金	0g 0円 204g 0円	7月 12,500円 累 計 : 12,500円

【今月の聖句】

先の大戦で、英軍のある部隊が毎晩、この91篇を朗読し、神に安全を懇願したところ、1人の戦死者も出なかったという逸話があるほど、この詩編は、神の守りに対する絶対的信頼と主の御翼の下に居ることの安心感を与えてくれます。

神様に何もかも委ね、コロナやさまざまな日常の不安な気持ちを少しでも忘れることができれば幸いです。

(聖句選/コメント：中村 茂高)

7月第1例会

と き：2020年7月15日(水) 18:30~20:30
と ころ：ホテルグランヴィア大阪 20F

2月以来、久々に一堂が集まり、7月のキックオフ例会を、中西部の吉田由美新部長らを迎え開催しました。

夕食後、部長方針では、吉田部長=写真=がコロナにめげず、ウィズ力を信じて前に進むことを強調。中西部の活動のアピールとして部報の発行、ホームページを充実させ、ポストコロナの新しいウィズの方針を打ち出しました。

その後、総会が始まり、冒頭に中村会長が、昨年度を振り返り、「40周年に向けた1歩」としたさまざまなことがほとんどできなかった。今年度は、①コロナ禍で、会員の健康をどう守るか。第1例会を日曜ランチに切り替え、第2例会をweb会議とする。②会費の見直しとして、会費と食事代を切り離し実費精算にする。また、私たちは1隻の船で、クラブは外海に出て疲れて帰るといやしてくれる母港とし、社会貢献はもちろん大事だが、会員間の交流、親睦を深め、地盤づくりに力を入れていきたいと述べました。また、船戸さんの後任の連絡職員・長尾聡さんも紹介され、土佐堀会館の状況やチャリティー・ランの件などウィズの協力を求めました。

体調を崩すなど出席者も少なく、急ぎよ司会を会長が兼ねるというハプニングはあったものの、久しぶりに隅田夫妻も参加し、落ち着いた中で、終始よい雰囲気の中、会は執り行われました。



Going Global: “コロナ禍とDX” その2

谷川 寛

前回、このテーマで、見たり触ったりしづらい資産(Intangible Asset)の価値がコロナ危機で急速に膨らんでいる、ことに触れました。その代表格の企業はマイクロソフトを初めとするIT企業です。マイクロソフトの総資産の内訳をみると、現金や金融資産が大半で、有形実物資産はわずかに過ぎません。それにもかかわらず株式の時価総額で世界のトップクラスに上り詰めたのは、ブランドや、アイデア、デザインなど無形資産の対する評価が高くなったためです。時価総額が大きいということは、業績だけでなく、将来の成長への期待も大きいことを意味します。コロナ危機の後、日本企業で時価総額の最も大きい企業は相変わらずトヨタ自動車ですが、時価総額を下げており、最近、大きな変化が起きました。アメリカの電気自動車(EV)メーカーのTesla Motors(テスラ)が時価総額でついにトヨタ自動車を上回りました。EV専業で、トヨタにくらべれば、売上高、販売台数も遥かに小さいにもかかわらず、市場は将来のEV車への需要シフトを先読みした動きです。

6月21日付けのFT(Financial Times)誌が「コロナ危機後の世界の100社」を取上げました。上位は相変わらずアメリカのIT企業やAmazonが占めていますが、その記事で興味を引いたのは日本の企業2社を取上げていることです。下の写真の真ん中に”KEYENCE”(キーエンス)という名前があります。これは日本の企業です。工場や物流施設の省力化に使うセンサーを生産する関西企業です。さらに、スイスの製薬Rocheの傘下に入った中外製薬も注目を集めています。記事の右端の21位に、その名前がみえます。ちなみに、Teslaは同記事では4位にランクされています。トヨタの名前がありません。

市場はコロナ後を見据えて、デジタル、リモート、メチカルなどのHigh-knowledge Intensive 産業分野へ期待が強いことを示唆しています。従来の有形資産にウエイトを置く製造業から、無形資産中心のDX企業が、パンデミック後の世界の「勝ち組」と見なされています。

*時価総額(Stock Market capitalization)は株価×発行済株式数で表します。

COMPANIES & MARKETS

Prosperity in the pandemic: the top 100 companies

As the crisis caused by coronavirus reshapes our world, the Financial Times profiles and ranks those businesses that managed to increase their market capitalisation during the year so far

This is the first part of an FT series on corporate resilience in a year of human and environmental devastation. It focuses on the success of 100 companies that have shown resilience in the world's most volatile markets. The list includes pharmaceutical groups, technology giants, and retailers. The companies are ranked based on their market capitalisation at the end of the year. The list is available on the FT website.

Keyence

As the crisis caused by coronavirus reshapes our world, the Financial Times profiles and ranks those businesses that managed to increase their market capitalisation during the year so far

Tencent 腾讯

zoom

KEYENCE

The global pandemic has reshaped the world's most volatile markets. It has led to a surge in demand for technology, healthcare, and other essential services. The top 100 companies are those that have managed to increase their market capitalisation during the year so far. The list includes companies like Tencent, Zoom, and Keyence.

7月第2例会 (WEB 会議)

とき：2020年7月22日(水) 19:00~20:00

出席：石津、大村、芝田、坂本哲、坂本千、谷川、中村茂、花本、三浦、山中秀、山中ち 11名

〈協議内容〉

1. 8月第1例会 8/16(日) 13:30~15:30

中之島フェスティバルタワー12F「ラルゴ」

芝田メン主導で、ウクレレバンドの復活、会員の思い出の1曲を募集など楽しい企画を考えている。コロナ対策として、盛り皿ではなく、個別食、マイクは使用しない、アルコールは慎むなどが挙げた。(後日、中止決定)

2. 谷川メンより、ハワイヌアヌクラブとの1BC交流をZOOMでできないかという提案。例会のランチ時は、ハワイでは夕食時に当たる。海外とのWEB経験を日常に行っている花本さんから、「話さない時はミュート」などちょっとしたルールや工夫が必要とのこと。一度、モーリス氏に確認。(後日、4日14:30、ヌアヌクラブとZOOMテスト)

3.表コミ交流事業について 中村会長から、コロナの影響で、お茶会交流ではなく、また違った交流を考えていきたい。どのようなことが可能かと提示したところ、特に意見は出ず、表コミの意向を取り入れてみることに。表コミは授業の中で取り組むので、10月月曜日14時50分から15時40分まで。再調整。

4. その他

途中、コロナにより、9月26日のチャリティー・ランの中止が決まったと三浦メンから報告。詳細は後日。



YMCA ニュース

☆第328回早天祈祷会☆

日時…2020年8月21日(金) 7:30~8:15 ※朝食会は実施しません。

お話…橋本 健 さん(大阪YMCA 国際専門学校高等課程 表現・コミュニケーション学科スタッフ)

場所…大阪YMCA 会館 10階チャペル

☆ポジティブネット募金ご協力をお願い☆

この度、新型コロナウイルスの流行により、家から外出ができずに健康づくりの場を無くしたり、安心してスポーツを楽しめる場を失ったり、困難な生活を強いられたりしている人々のために「ポジティブネット募金」を行うことにいたしました。「誰もが夢をかなえるチャンスのある、公正な地域社会の創造」を願い、感染予防に努めながら支援活動を実施いたします。

ご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

○献金期間：2020年6月1日～2021年3月31日

○振込先：三菱UFJ銀行 大阪為替集中店(普)230201

(財)大阪YMCA

・郵便振替口座 00980-0-11933

公益財団法人大阪YMCA 代表理事 小川健一郎



長尾聡 さん(Satoru Nagao)

〈振り込みフォーム〉

<https://kifu.fm/osakaymca/form.php>

(右のQRコードからでも可能です)

※大阪YMCAのホームページにて募金の使途など詳細を記載しております。

長尾聡 <Satoru Nagao>

学校法人大阪YMCA

国際専門学校高等課程 表現・コミュニケーション学科

Tel 06-6441-1123 Fax 06-6443-7544

nagao-satoru@osakaymca.org





ニコニコ・メッセージ



【Messages from the Club Members】

《ゲスト、ビジターからのメッセージ》

○中村会長を始め、大阪センテニアルクラブさまの、素晴らしい例会に温かい気持ちになりました。今後の発展を祈ります。ありがとうございました。（中西部部長 吉田 由美）

○今期、地域奉仕・環境事業主査を担当いたします。ワイズの森づくり・うなぎの森植樹のイベントが来年実施の時はご協力よろしくお願いします。

（同地域奉仕・環境事業主査 工藤 義正）

○楽しいひとときと美味しいお食事ありがとうございました。

（同 EMC 事業主査 清水 真一）

○本日はワイズソングを英語で歌われる国際的な感あふれるセンテニアルクラブにお招きいただき、どうもありがとうございました。“国際・交流”には多難な年ですが、コロナをバネに Zoom Online など、新しい方法で乗り越えていきたいと思っております。よろしくお願いします。

（同国際・交流事業主査 柿島 裕）

《会員、メネットからのメッセージ》

○久しぶりの例会で、皆様に逢えて嬉しい限りです。これからもワイズ活動を続けて行き、人生の学ぶ機会としたいと思います。感謝です！！

（石津 雅人）

○コロナの感染がまた拡大し、九州をはじめ各地で豪雨災害が発生し心配しています。クラブも新年度に入り、中村会長も2年目ですが、よろしくご指導ください。コロナ感染によりワイズ活動もいろんな制約がかかりますが、その中で新しい試みをしてみるいい機会だと思います。

（大村 肇）

○久しぶりに味わったワイズの時間、本日参加できなかった方もお会いできることを楽しみにしております。（岡本 剛介）

○コロナ禍、豪雨、また秋には台風も心配で大変な令和2年となりましたが、自粛はしても萎縮はしない様に頑張りたいものです。隅田様、久しぶりのご出席うれしいです。来期からは何か役をよろしくお願い致します。

（芝田 光雄）

○このたび正会員に戻って参りました。新たな気持ちで参加させていただきます。恵子と二人、よろしくお願いいたします。

（隅田 保・恵子）

○中村茂高新会長のもと、新しい年度が始まりました。きびしい年度になりますが、みんなで会長を支えてのりこえましょう。

（谷川 寛）

○久しぶりの皆様との再会でした。また、隅田さんお帰りなさい。いかにコロナと共存しながらワイズ活動を続けるか、皆さんと一緒に考えていきましょう。（中村 茂高）

○出席メンバーは多くはなかったが、非常に落ち着いた雰囲気での例会であった。これもよしと考えます。地道にわがワイズの活動が続きますよう祈ります。（松浦 幸次）

○今日はコロナの為、久しぶりの例会で、皆様の元気な顔が見れて嬉しかったです。隅田ご夫妻も今後又来ていただけるので楽しみです。（松浦 和子）



久々の隅田夫妻に、あたたかい拍手が起りました



後記

世界を席捲するコロナの勢いに、最初は途方にくれるしかなかった私たちですが、負けてばかりはおられません。挑む気持ちで、さまざまなことをやって反撃に出しましょう。TBSの半沢直樹ではありませんが、倍返しで！

Shige